

平成 21 年 11 月 27 日

各 位

会 社 名 日本精蠟株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 吉田 泰邦
(コード：5010、東証第2部)
問 合 せ 先 取締役総務部長 細田 八朗
(TEL. 03-3523-3530)

新中期経営計画策定に関するお知らせ

このたび、平成 22 年度を初年度とする新中期経営計画 NS 2012 (Next Step 2012) (平成 22 年度～平成 24 年度) を策定いたしましたのでお知らせいたします。

1. 新中期経営計画策定の趣旨

平成 20 年度を初年度とする中期経営計画 NS 2010 (平成 20 年度～平成 22 年度) については、その達成に取り組んでまいりましたが、米国発のサブプライムローン問題を発した世界同時不況により策定時に想定した前提条件や事業環境が著しく変動しましたので NS 2010 を見直し、平成 22 年度を初年度とする新中期経営計画 NS 2012 (平成 22 年度～平成 24 年度) を新たに策定いたしました。

2. 新中期経営計画の概要

本計画は平成 24 年度までの 3 年間で「環境変化に対応できる製造体制の構築、高機能製品の更なる拡充と収益基盤の強化を実行する時期」と位置づけ、次の 6 点を基本方針といたします。

(基本方針)

- (1) 原料と製品の多様化に対応する製造技術の検討を進め、合理的で機能的な製造体制の確立を図る。
- (2) 研究開発を強化し、高機能製品による成長分野向け製品群の充実と拡充を推進する。
- (3) キャッシュフローと収益の管理を徹底し、長期安定配当と財務内容の改善に努める。
- (4) 開発品製造拠点としてのつくば事業所の本格稼働と更なる機能強化を図る。
- (5) ISO の活用、コンプライアンス、リスク管理の徹底を通じて、内部統制システムを確立する。
- (6) 地球環境との調和を尊重し、品質・環境マネジメントシステムを通じて環境負荷の低減を図る。

3. 業績目標（百万円）

	<u>22年度</u>	<u>23年度</u>	<u>24年度</u>
売上高	30,000	30,250	30,400
経常利益	820	930	1,100
当期純利益	400	540	640
配当(円/1株)	9	9	9

なお、業績目標数値は作成時点で入手可能な情報に基づき予測し得る範囲内で判断したものであり、実際の業績は先行き不透明な原料油価格や重油市況の動向等様々な変動要素の影響により目標数値とは大きく差異が生じますことをご承知置きくださいますようお願いいたします。

以上の新中期経営計画 NS 2012 の達成に向けて総力を挙げて取り組んでまいりますので、株主各位並びに関係各位におかれましては今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

以上